



プラタナス

[鈴掛の木・篠懸の木]

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 外来種



科名 スズカケノキ科 (APGⅢ)

特記 生長：速い

スズカケノキには3種類あり、国内に最も多いのがモミジバスズカケノキ。スズカケノキとアメリカスズカケノキの交配種。スズカケノキは葉の切れ込みが深く、アメリカスズカケノキは浅く大型の葉をつける。いずれもプラタナス名で呼ばれ、街路樹や並木によく使われる。



Memo

世界の四大並木樹種（プラタナス、ニレ、ボダイジュ、マロニエ）といわれる樹木の一つ。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期					■								
果 実		■									■		
黄 葉												■	
施 肥	(早期に大木になるので施肥は控える)												
剪 定		■						■					■

好みの環境				
日 当 り	陽	○	○	陰
土 壌	乾		○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○				○	○	

ポイント

秋に、ピンポン玉ほどの集合果をいくつも下垂させる。並木や街路樹、校庭などで親しみのある樹。公園やコモンスペースの並木や緑陰樹に利用される。

剪定

樹勢が強く、強剪定に耐え、移植も容易なことから、街路樹によく利用される。大きな葉をつけるので、台風シーズンの前に枝を透かす。また、落葉時期の掃除も考慮する必要がある。

病虫害

虫害は、樹幹に穴をあけるテッポウムシ（カミキリムシの幼虫）や葉を食害するアメリカシロヒトリ、葉の裏側から吸汁するプラタナスグンバイなど。病害は、うどんこ病が発生することがある。